

2026年度 広島史学研究会（考古学部会）開催要項

日 時 令和8年10月25日（日）9：30～14：50

会 場 広島大学文学部棟（東広島市鏡山一丁目2番3号）2階 B253教室

日 程

9：30～9：35 開会挨拶 野島 永・上田直弥

9：35～10：15 研究報告1 備後における横穴式石室の系統
―神石高原町塚の鼻古墳の測量調査成果を通して―
猪ノ上彩栞（広島大学大学学部4年）
相良帆乃花（広島大学大学学部4年）

10：15～10：55 研究報告2 西条盆地における大型円墳の構造
―東広島市長寿スクモ塚古墳第9次調査の成果を中心として―
田代 あい（広島大学大学院博士課程前期1年）
磯田あゆみ（広島大学大学院博士課程前期2年）

10：55～11：35 研究報告3 庄原市甲山古墳発掘調査について
藤本 隼也（庄原市教育委員会）

11：35～12：15 研究報告4 広島県域出土の弥生時代鉄剣について
今福 拓哉（島根県教育庁 古代文化センター）

《昼休憩》

13：15～13：55 研究報告5 広島県域における古墳時代後期武器類の諸様相
吉松 優希（広島大学大学院博士課程後期1年）

13：55～14：35 研究報告6 弥生時代の彩色技術
西本 和哉（広島大学大学院博士課程後期1年）

14：35～14：50 閉 会